

2019年度 後期開講講座

会場 星薬科大学

開講日	講座名	時間	受講料	講座内容	単位
10/13 (日)	薬剤師生涯学習・講演会シリーズ (台風により中止)	13:30 ～ 16:45	2,000円	消化器疾患の診断と治療 up to date (2コマ講義) ●多用される胃酸分泌抑制薬の功罪 ●消化器のアレルギー疾患 好酸球性食道炎の診療の現状 木下 芳一(製鉄記念広畑病院)	2
10/19 (土)	がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース 大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 ～ 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●難治性の運動器疼痛の病態 牛田 享宏(愛知医科大学 学際的痛みセンター) ○【症例検討】	2
11/9 (土)	がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース 大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 ～ 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●疼痛治療薬の現状と疼痛治療の未来の方向性 井関 雅子(順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座) ○【症例検討】	2
11/10 (日)	セルフメディケーションコース 日本くすりと食品機能フォーラム	13:30 ～ 16:45	2,000円	健康をサポートする食品機能 ●からだを守る乳成分ラクトフェリンの機能性 中野 学(森永乳業株式会社 研究本部) ●大豆タンパク質のさらなる可能性 河野 光登(不二製油株式会社 開発部門)	2
11/30 (土)	がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース 大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 ～ 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●緩和薬物療法に求められる視点と工夫 的場 元弘(青森県立中央病院 緩和医療科) ○【症例検討】	2
12/1 (日)	大学院講義連携講座 (がん治療・緩和医療特別講義Ⅰ)	13:30 ～ 16:45	2,000円	がんの診断と治療 up to date ●明日から役立つ!「女性と甲状腺」の基礎知識 片井 みゆき(東京女子医科大学 総合診療(女性)科) ●乳がんの診断と治療 ～ 個別治療に向けた今後の展望 2019 ～ 中村 清吾(昭和大学医学部乳腺外科)	2
1/26 (日)	薬剤師生涯学習・講演会シリーズ	13:30 ～ 16:45	2,000円	精神疾患の診断と治療 up to date (2コマ講義) ●精神科領域における薬物療法 - チェックポイントと処方医の意図 - 渡邊 衡一郎(杏林大学医学部精神神経科)	2
2/8 (土)	がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース 大学院講義連携セミナー (がん治療・緩和医療特別講義Ⅱ)	17:30 ～ 20:30	3,000円	がん化学療法と緩和ケア ●支持・緩和療法に役立つ漢方薬: 科学的根拠に基づく適切な処方選択を 上園 保仁(国立がん研究センター 研究所がん患者病態生理研究分野) ○【症例検討】	2
2/9 (日)	生涯教育講座	13:30 ～ 16:45	2,000円	脂質異常症の診断と治療 up to date (2コマ講義) ●高齢者生活習慣病の包括的管理と薬物療法のポイント ～ ガイドラインと最新の研究を踏まえて ～ 荒井 秀典(国立長寿医療研究センター 老年内科)	2
3/1 (日)	セルフメディケーションコース 日本肥満学会連携講座 (新型コロナウイルス感染拡大防止より中止)	13:30 ～ 16:45	2,000円	生活習慣病改善指導 ●糖尿病と妊娠 Update 和栗 雅子(大阪母子医療センター 母性内科) ●睡眠時無呼吸症候群と肥満症 日野 光紀(日本医科大学 呼吸ケアクリニック)	2

※星薬科大学認定薬剤師認定単位を、2単位取得できます。

※がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース・大学院講義連携セミナーは日本緩和医療薬学会の後援を得ているため、本学認定単位または日本緩和医療薬学会認定単位のいずれかを選択することができます。

※薬剤師生涯学習・講演会シリーズ、生涯教育講座、セルフメディケーションコース(日本くすりと食品機能フォーラム、日本肥満学会連携講座)、がん治療・緩和医療専門薬剤師養成コース・大学院講義連携講座は、本学(G11)あるいは日本薬剤師研修センター(G01)いずれかの認定単位を選択することができます。また、セルフメディケーションコース(日本肥満学会連携講座)は日本肥満学会と共催のため、希望者には生活習慣病改善指導士の認定試験申請資格に係る単位(2単位)が付与されます。

※本予定は変更させていただく場合がございます。変更等のお知らせは本学ホームページをご確認ください。